

Live in Style

上質な暮らし方を追求するライフデザイン誌 【リブ イン スタイル】

株式会社 ハウスプロ

Vol. 87

- 【特集】カフェのようにお洒落に暮らす
- ◆ カフェ風インテリアにみる新ライフスタイル
- ◆ 「うちカフェ」風にコーディネートする色々スタイル



現在、街の至るところで目にするカフェ。その語源は、フランス語やイタリア語の同じ発音として、本来は“コーヒー”を意味します。つまり、コーヒーなどのお茶類が飲める飲食店を意味し、日本では喫茶店として人々の生活に親しまれてきました。絵画や小説のモチーフになるのは特にパリのカフェが有名ですが、史上初めてのカフェが登場したのは実はイスタンブール。イスラム圏ではヨーロッパよりも前からカフェでお茶をする文化があったようです。ゆったりと新聞や本が読めるだけでなく、その時代の話題について情報交換ができる空間として、いつの世も愛されてきました。そして近年、「自宅でもカフェの雰囲気に含まれて過ごしたい」という人が増えてきました。思い思いに好きなことをしながら、ずっとそこにいたくなるような、家族と程よい距離を保てる“カフェの雰囲気”を、さりげなくインテリアに取り入れてみませんか。

カフェのようにお洒落に暮らす

「カフェのような雰囲気の中で、お洒落に暮らしたい」という声が増えていますが、ただ単に「お気に入りの店のインテリアを真似するだけ」というわけにはいきません。ここで、「カフェのような家」とはどんな暮らし方なのかを考えてみることにしましょう。

- 美味しいお茶が飲める落ち着いた空間である
- 読書や勉強がはかどる家具類があること
- 明るい雰囲気でも会話が弾む空間である
- 心地良い音楽とのんびりした時が流れている

まずはこれらの条件を満たしたいところですが、実際にはそこで「生活」をしなければならないので、「家」としての機能を基本に考えなければなりません。一気に家全体をカフェそっくりにするのは難易度が高いので、部屋ごとに考えることにしましょう。初めは、家族が集まりやすいリビング・ダイニングをカフェの舞台としてプランやインテリアを考えていけばイメージも膨らみやすく、取り掛かりやすいでしょう。自分の気に入った空間を作ることで、人はリフレッシュできるものです。また友達を招きやすくなり、新たな友好活動だけでなく趣味も増えるという相乗効果が期待できます。生活の一角を、カフェとして機能させてみませんか？



なり、新たな友好活動だけでなく趣味も増えるという相乗効果が期待できます。生活の一角を、カフェとして機能させてみませんか？

「カフェ風インテリアにみる新ライフスタイル」

2000年以降に注目された北欧インテリアブームは、「ナチュラルに暮らす」「木のぬくもりに帰る」などのコンセプトで人々の心に響き、「北欧インテリア」を日本に浸透させました。そこへ、それまでに人気が高かった「スタイリッシュ」「アーバン」な志向に新たな傾向である「カフェ風インテリア」が追加されたのです。そのきっかけは、「リビングとしてのキッチン」という考え方。おもてなしスタイルが注目されるようになってからは、家族だけで暮らす住まいづくりから人を招くことや、「他人と楽しむ」ためでもあるインテリアへと変化しているのです。住まいを他人にもシェアしようとする価値観が広まり、カフェ風なスタイルが求められたのです。リビングとキッチンがつながる開放的な空間、そして中庭やバルコニーをも取り込み楽しめます。これからの住まいでは、家族で過ごす場所として、そして、「友人や親族を招いていかに楽しく過ごすか」をイメージし、さらに、各々の心地よさをも追求していきたいものです。



「うちカフェを楽しむセルフコーデのすすめ」



近年にみる「古いものを大切にす価値観」の高まりで、ヨーロッパ人にとっては昔から当たり前とされている、手作りのライフスタイルが注目されています。より長く使える家具を取り入れたり、手持ちの家具をリフォームするなど、ひと手間かける「セルフコーディネート」で暮らしを楽しむようになりまし。自宅にいる時間をより心地よくするため、DIYやディスプレイに力を入れることは、今や“うちカフェ”という名詞ができるほど暮らしの一部になっています。次のような工夫をして楽しみたいですね。

- ディスプレイすることを前提に家具や雑貨を選んでみる
- 生活感のあるものも、お店のように並べて収納する
- グリーンや水槽など、癒しやアクセントになるものを置く
- 目的とは異なる意外な使いかたをして話題にする
- アプリック類を使って簡単に模様替えできるようにする



特集

カフェのようにお洒落に暮らす

自宅で気軽に
カフェ気分を楽しむ
インテリアのすすめ

★ 手作りインテリアを楽しむ 黒板ペイントを使ってカフェ風ディスプレイを

カフェ風のインテリアを演出するための小物として、「黒板」を取り入れるのが人気ですが、もう一歩先をゆく、さらに自分で手作りが楽しめることを紹介しましょう。まずは黒板ペイント(インキ)を購入します。そして、黒板として機能させたい雑貨の面に、マスキングテープを貼ります。そこへ黒板ペイントを塗って、乾かすだけ。あとはチョークで文字やイラストを描きましょう。黒板ペイントは以下



- 下のアイデアを例としてディスプレイが楽しめます。
- ガラス瓶のふたに、調味料や乾物の名前を書く。
- 間違えやすいグラスやコップの一部を塗り名前を書く。
- ミニトレイやプレートを黒板にして今日のメニューをお知らせ。
- 冷蔵庫の一部を黒板にして、家族のスケジュールや連絡メモに活用。
- 衣類ケースやおもちゃボックスのタイトル部を黒板にしてお洒落に収納。



Trend Style

「うちカフェ」風にコーディネートする、いろいろスタイル

カフェスタイルで我が家を楽しむためには、まず初めにコンセプトやテイストを決めましょう。今では、様々なスタイルが楽しまれていますので、インテリア雑誌やインターネットで自分の好みのイメージを集めることをオススメします。そうすれ

ばイメージが明確になり、自分流のこだわりでコーディネートをすると、住まいに対する愛着はさらに増すことでしょう。空間をシェアしてパブリック性を持たせれば、お客様を招く楽しみも増します。



リゾート気分をさりげなく。ほんのリオリエントルカフェ

南国風カフェを楽しむためには、比較的大きめの観葉植物をポイントに置くと、リゾートの雰囲気を演出できます。さらに南国の花を用いたり、BGM次第では、いま人気のハワイアンスタイルも楽しめます。ハーブ系の香りを漂わせると、癒しの空間に。



- 大きめの観葉植物を飾る(熱帯系)
- ファブリック(布)を多様に活用(タペストリーやシルクのクッション、刺繍のものなど)
- 籐のチェアなどをポイントに置くとリゾート風に
- レモングラスやハーブ系のエッセンシャルオイルで部屋中に癒しの香りを漂わせると効果的
- シーリングファンを設置するとより南国風に

カフェスタイルの王道をゆくビストロ風フレンチカフェ

カフェといえば、パリに代表するフレンチスタイルも外せません。パリのカフェやビストロ(食堂)は会話をを楽しむ人々で、常に賑わっています。そのお手本となるのは、食器や調味料のディスプレイの仕方です。パリの人々は飾るのが大好き。お気に入りの食器やアートを取り入れて飾れば、我が家のキッチンがまるでビストロに早変わり。黒板やペイントを活用して演出すれば、家族をお客様としてもてなすことも楽しめます。今日の献立を書いてシェフ気分。



- 白いお皿で統一すればパリ流のテーブルに
- テーブルクロスは赤のギンガムチェックで
- BGMはボサノヴァかジャズでパリカフェを再現
- カフェオーレポウルやフランス製鍋を用意
- バン用&カトラリーバスケットをテーブルヘクロワッサンとコンフィチュール(ジャム)も添えて

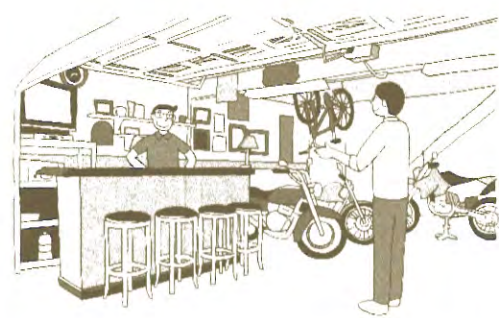
ほっこりとした時間を大切にできる、和カフェ

「和」のスタイルは今や世界が注目する、くつろぎの空間です。キッチンと横並びになるようにダイニングテーブルやカウンターを設け、あえて段差をつけた畳の空間を設ければ、おうち和カフェのできあがり。家族はもとより、近所の人々や友人も気軽座っておしゃべりが弾む、ほっこりとした和みの空間になります。



- = 和室を活用してくつろぎ感をプラス =
- 和の食器をポイントにプレートでおもてなし
- モダン柄の座布団やスリッパで和モダンに
- 和紙を使った照明などをアクセントに活用
- 土間と組み合わせれば本格的な和カフェに

パパ友や息子と、趣味の会話を楽しむガレージカフェ



殺風景になりがちなガレージこそ、パパや息子のプライベートカフェを作る格好のスペースです。カウンター&チェアを用意しておけば、車やバイク、自転車など、アウトドアの趣味を分かち合える友人との触れ合いの場所に。空気がこもりがちなので、換気をこまめにするようにしましょう。

ワンポイントの脇役がカフェ風のイメージを作る

全体を模様替えしなくとも、ポイントさえおさえると、「カフェ風インテリア」の雰囲気が楽しめるものです。ここではカフェ風に演出できるいくつかのイメージ作りをご紹介します。

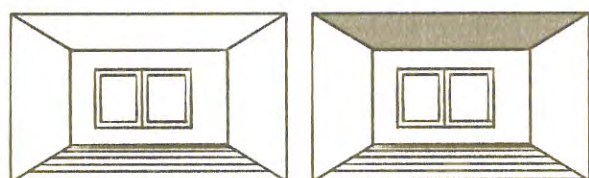


本や写真集をディスプレイ。ちょっとした場所を利用して、雑誌や写真集を飾っておくだけで、お洒落でアートな雰囲気を楽しめます。

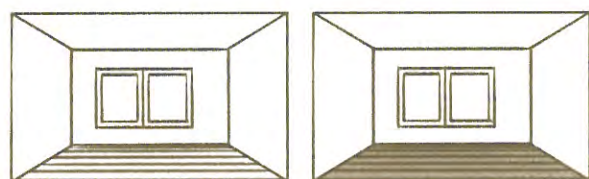
うちカフェをコーディネートするのに必要なカラーバランス

配色は重要なポイント

床や天井、壁などはもちろん、家具やファブリックまでをトータルに考えて色の配分をバランスよく計画しましょう。小さめの家具やカーテンの色はその部屋の印象を決め、クッションなどの小さめの小物や雑貨はその部屋に変化を与えて、モノや色を引き立てる効果をもたらします。左の効果もふまえて、自分が作りたい空間を考えるのが「うちカフェ」作りのポイントです。



天井に濃い色 : 全体が重く狭い印象に

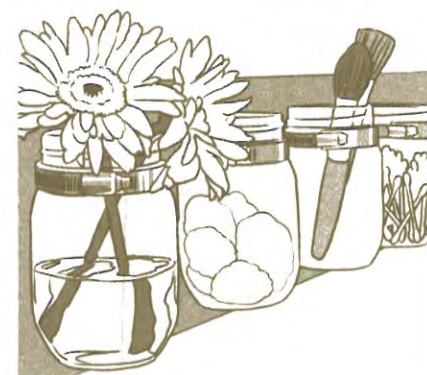


床に濃い色 : 狭く感じるが落ち着いた印象に



ブレンダーをさりげなく

カウンターキッチンがあれば、ジュースを作るブレンダーやコーヒーメーカーをわざと見える場所に置いてカフェのキッチンを演出。



お花やハーブを忘れずに

小さなコップやガラス瓶でいいので、生の植物や花を飾ることをこころがけましょう。毎日フレッシュな気分になります。



世界のインテリア
ソウル・江南編
From Korea

15階建前後のマンションが多い江南地域ですが、写真のマンションは9階建のゆとりを感じるマンション。高層のタワーマンションも少しずつ増えています。韓国では木造の家がほとんどなく、基本は鉄骨とコンクリート製がほとんど。「いつかはマンション」というほどの憧れの対象です。

ソウルで一番人気の江南(カンナム)生活

韓国発で大ヒットした名曲「カンナムスタイル」で、一躍その名前が世界でも有名になった韓国・ソウルの高級住宅街である江南。お坊ちやまのイメージを歌詞で表現していましたが、このエリアは土地が高いこともあり、一軒家は少なく、住居としてはマンションが主流です。古い建物も多い中、新築のタワーマンションなども増え、家賃も高騰しています。

特集

カフェのように お洒落に暮らす

自宅で気軽に
カフェ気分を楽しむ
インテリアのすすめ

江南エリアで快適に過ごす豪華マンションライフ

韓国といえば、人口の約半分が首都のソウルやその周辺に集中しています。特にソウルを南北に分ける川である漢江(ハンガン)の南側に位置する江南(カンナム)は「そこに住む人のステイタスになる」ほどの高級住宅街。「ステイタス」であることから、江南のマンション価格が高騰し社会問題になったほど。このエリアのマンションに住むことは至難の業です。それもなるほどとうなずけるのは、街がとても美しく整備され、道路も広く、ビルは近代的。ショッピングモールやホテルなどが立ち並び、ファッショナブルな雰囲気を出しています。学校もレベルが高く、質の高い生活を求める人がやってくる街です。



マンションが主流の江南。 すっきりリビングで家族が交流



最も寒い時期だと「マイナス15度」にもなることがあるソウル。高級マンションでは、床暖房がすべての部

屋に完備されており、ガスで家全体を常に温かい状態にキープします。日本と同じく、リビングルームを広く取り、家族や友人との交流をここで図るようにします。すっきりとした空間で、パーティーや映画鑑賞、ゲームをしたりして楽しく過ごします。また、身体をほ

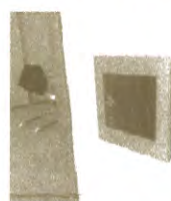


ぐすマッサージチェアは定番の存在。子供部屋は両親と同じくらいの広さで、収納や本棚にも気を配って整理整頓をしています。



極寒の冬に備えて、インナーテラスと床暖房は万全に

韓国の一軒家は、セキュリティが十分に完備されていないことや温度調整が難しい等の背景があることで、マンションの人気の高まっています。特に寒さ対策に配慮されたポイントは、右写真のように、寒気が入ってこないようインナードアが設置されているところ。また、左



の写真のように、インナーバルコニーを設けるのが定番で、ここで洗濯物を干したり、本を読んだり、また赤ちゃんをあやしたりして、一年中太陽の光を楽しめるようになっています。



←床暖房のスイッチパネル。各部屋ごとに温度が設定できます。

保存食をたっぷりストックできる機能派キッチン

発酵食品をよく食する韓国の人々の冷蔵庫は日本と比べてビッグサイズ。



片側の扉全てに、自分で漬けたキムチなどの保存食をストックしている家庭も少なくありません。韓国の人々にとって食が一番重要なことでありキッチンを充実させるための時間とお金を惜しみません。キッチンのすぐ隣は、ウォークインパントリー(食品庫)を完備しています。



■ 椅子の活かし方で“ひとり時間”を確保する



カフェに入ると、「まずどこに座ろうか」と自分の落ち着けるスポットを探しますよね。その日の気分や、家族の休日によって居場所をセレクトできるよう、できればいろんな席を設けてお

と、カフェ気分にはたれます。多くのカフェにはカウンター席、ソファ席、テーブル席があることが多く、「うちカフェ」をする際にも小さくてもいいから、できればそれらの席があれば理想です。カウンターキッチンに背の高い椅子を置くのはもちろん、リビングには、クッションにもなるファブリックの椅子やキッズ用の椅子、重ねることが

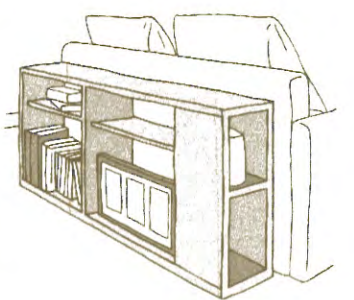


ができる椅子などもスペースを取らずに済み、便利です。さらにバルコニーやテラスにも、リラックスできる椅子を置いておけば、読書をしたり、お茶したり、テラスカフェの気分を楽しめます。どんな小さなスペースでも、椅子の活かし方で暮らしに落ち着きが出るのです。



■ 空間を区切って自分の居場所を

いくら家族でも、ずっと一緒にいる必要はありません。自分の時間を楽しんだり、くつろいだりする場所も欲しいですね。空間を区切って専用の席やスペースを作ることで充分です。壁を作るわけではなく、低めの家具(キャビネットなど)やパーテーション、そして部屋数が少なくても、空間をブラインドやタペストリーで仕切るだけで、人はそれを“異なる空間”と認識するものです。所々で区切っても、スペース全体を見ると実は“一体感がある”というバランスの良い空間が生まれます。家族それぞれが同じ空間にいるけれど、みんな別のことをしてプライバシーは守られながら心が和む、まさにカフェのような空間ができあがります。例えば、ソファの向きを変える、定期的にレイアウトを変える、などのちょっとした変化をつけるだけで、住む人にとっての新鮮さを保ちます。

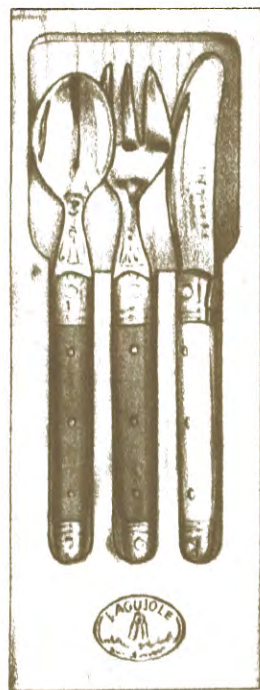


気になりました 気に入りました...

いつものおうちがカフェスタイルで楽しめるお洒落コレクション

毎日の生活に、カフェらしさをプラスする、スタイリッシュで温もり感もある雑貨を見つけました。まるでお店で過ごすようなお洒落なアイテムをご紹介します。

昼下がりの、カフェ風ワンプレートランチにぴったり。 ジャン デュボ ライヨール 「Jean Dubost Laguiole プティセット」



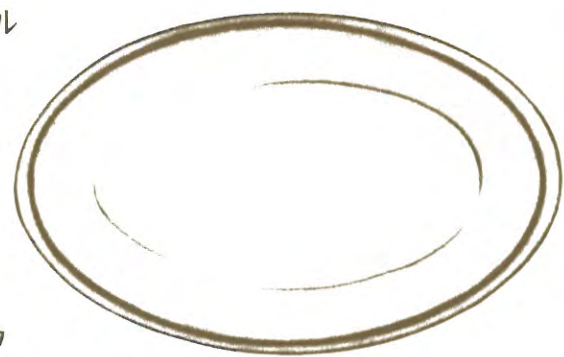
¥3,800-

フランス製のジャンデュボ ライヨールのプティセットは、バターナイフ、フォーク、ティースプーンの3本セットです。とってもかわいいプティ(小さい)サイズですので、ギフトにもおすすめのカタリーセットです。ジャン・デュボ社社のライヨールはクラシックでありながらカジュアルに食卓を楽しくコーディネートできます。このセットの活用方法としては、通常のカタリーよりも小さいサイズのため、たとえば“ワンプレート”で出すカフェ風のランチやディナーに添えるだけで、とても活躍します。ワンプレートとなると、サラダやお肉、パスタ、デザートまで種類を豊富に盛り付けるので、この3本セットを出しておくだけで、あれこれ並べる手間もはぶけ、見た目も可愛いので簡単におもてなしできます。もちろんジュニア用としてもオススメ。

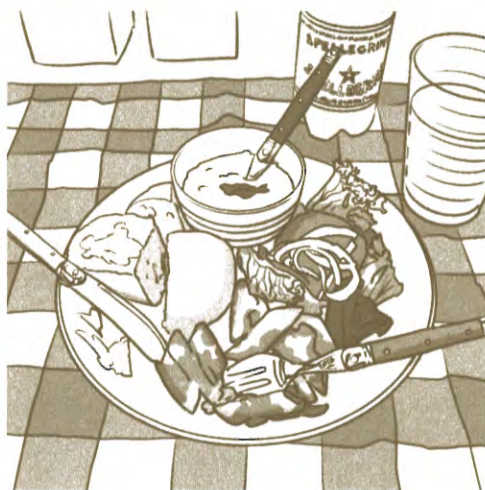
サイズ:[フォーク]全長15cm [スプーン]全長14cm
[バターナイフ]全長15.2cm 刃渡り6.7cm
材質:ステンレス/ABS樹脂
生産国:France 食洗器:× 電子レンジ:× オープン:×

イタリアのバールやパリのビストロの風情漂う一枚。 サタルニア 「Saturnia ローマブルーライン オーバルプレート」

イタリアのトラットリアやバールといった気軽に入れるレストランやカフェでよく見かけるサタルニアのお皿。適度な厚みは安定感がありとても丈夫。また、シンプルで無骨なデザインは使える料理が様々でプロに重宝されています。業務用としてヘビユースされている



24cm:¥2,300- 27cm:¥2,600-



お皿は一般家庭の毎日使う食器としてぴったりです。中でもお皿の縁に施してあるブルーのラインがアクセントになっているローマブルーは、レトロな雰囲気があり、昔から使っているような安心感がある、愛着の湧くお皿です。ほど良い主張のブルーラインは食卓にアクセントを与え、いつもの料理をお皿に盛りつけただけでスマートな印象にしてくれます。色んな料理を載せたいくなる食器です。カジュアルな雰囲気はもちろん、ジャンデュボのカタリーと合わせるとシックな雰囲気でもお使いいただけます。丸型もありますが、楕円形は何を載せてもパリのビストロやカフェの風情さえ漂います。

FULLangle
Tel:06-6882-8181
www.japan-interior.com

サイズ:[24cm]約W24×D15.5×H3cm
[27cm]約W27×D17.0×H3.2cm
材質:磁器 生産国:Italy
電子レンジ:○ 食洗機:○ オープン:○

I'm Home

住み替えしませんか?もっと心地よい暮らしに。 House Pro

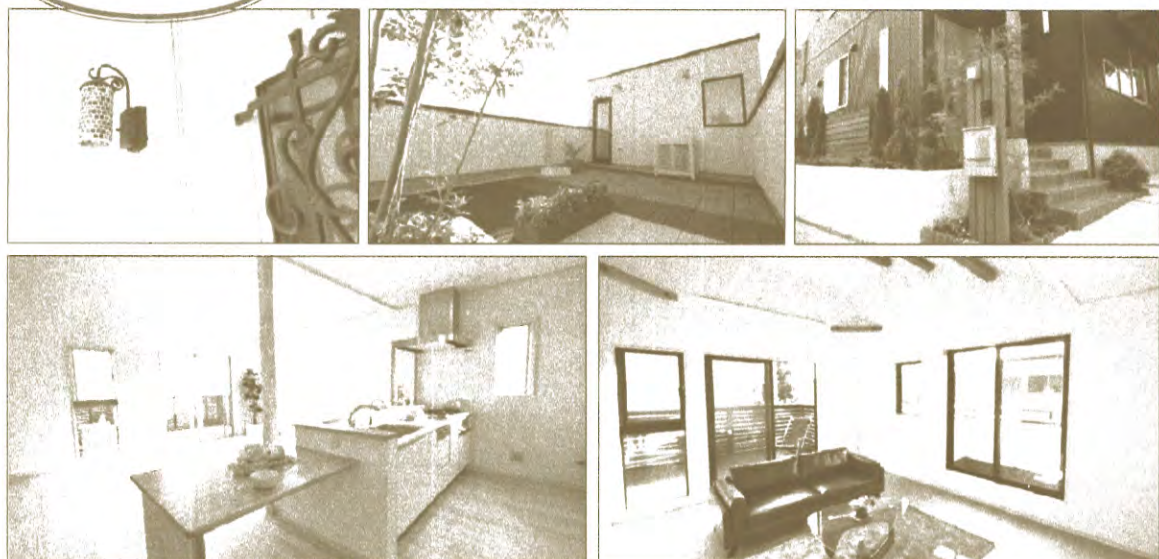
ハウスプロがおすすめする暮らし方

Vol.9 心地良い空間で暮らす

「休日もずっと家にいたくなるような、可愛らしくて素敵なお家が欲しい!」居心地がよくて落ち着けて、それでいて生活感をあまり感じさせない人気の“カフェ風スタイル”も。ハウスプロは憧れの暮らしや夢を叶えるお手伝いをさせていただきます。

当社施工事例

オーナー様こだわりの「住まい」をご覧ください



こころがけたいのは落ち着きとあたたかさ。“心地良い”をキーワードに、自分が好きだと思えるものを選び、お気に入りの空間を形にしていきたいと思います。植物や自然を感じるアイテムは、穏やかな時間を楽しむイメージを持たせてくれます。



HOUSEPRO PLANNING

自由設計で叶える“憧れの暮らし”
フリープラン区画、販売中

センチュリーガーデン津田沼

Centurygarden Tsudanuma

利便性の高い津田沼エリアを生活圏とした全18棟の新しい街並み。スタイリッシュ&ナチュラルモダンをコンセプトにしたモデルハウス2棟、ご見学申し込み受付中!



所在地:船橋市前原東6-2

センチュリーヒルズ 夏見

Centuryhills Natsumi

JR総武線「船橋」駅利用。暮らす家族に合わせた多彩なプランニングを提案する全12邸のコンセプトデザイン住宅、好評分譲中!



所在地:船橋市夏見6-4

ご来場プレゼント

本誌“Live in Style”をお持ちのうえ、オープンハウスへお越しください。ご見学いただいた方、先着20名様にオリジナルギフトをプレゼント! 物件の詳細はHPまたはお電話にてお問い合わせください。



Stylish & Smart Life Creation 住まいをお洒落に愉しもう。



センチュリー21ハウスプロ

素敵に!自分らしく!そして快適に!

〒274-0063

千葉県船橋市習志野台3-18-9 フラワービル1階

TEL 047-496-0001 FAX 047-496-9000

MAIL info@c21housepro.com

URL http://www.c21housepro.com/

ハウスプロ